

三中大よい

三崎中学校校歌

珠洲の海原 そよ風渡り いま朝日子の 光のうちに
玉も白たま より来る岸边 望みあふれて いそしみはげむ
我等が 三崎中学校

校訓 自治 親和 責任

学校教育目標

自立して学び
人と協働して
貢献できる生徒の育成



令和4年8月26日 第5号 珠洲市立三崎中学校

珠洲市立三崎中学校

検索

自律的学習の向上に向けて

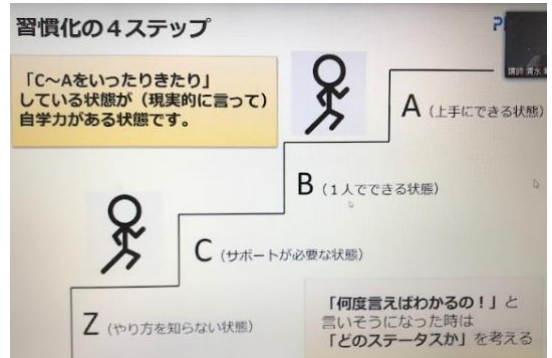
校長 濱野 裕之

長かった夏休みも終わり、2学期が始まります。この夏は、新型コロナウイルス感染症のさらなる感染拡大に加え、豪雨による土砂災害等による大きな被害が出ました。2学期は感染防止、災害対策に留意しながら取組を進めていきたいと思えます。

さて、8月19日（金）には、第2回中学校学校関係者評価委員会が開かれました。本校のこれまでの成果としては感染症対策の取組の向上や課題解決力としての書く力の向上があげられました。課題としては、家庭学習や適切なメディア使用があげられました。

家庭学習とメディア使用については、これまでも課題となっていました。先日、家庭学習について、今後の取組のヒントとなるお話を聞くことができました。お話をいただいたのは、清水章弘さんです。清水さんは、東大卒業後、学習塾を経営し、コメンテーターとしてテレビにも多数出演されている方です。

お話では生徒に「自学力」をつけさせるための「習慣化の4ステップ」を提案されていました。（左図参照）

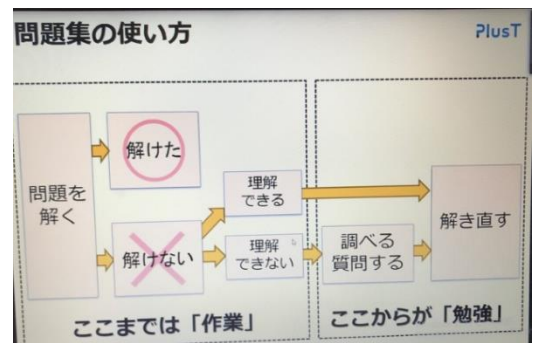


- | | | |
|-----------------|---|----------------------------|
| 第1段階：やり方を知らない状態 | → | 適切なやり方を教える。 |
| 第2段階：サポートが必要な状態 | → | 手取り足取り一緒にやってみる。 |
| 第3段階：1人でできる状態 | → | 1人でやらせてみて結果をフィードバック（評価）する。 |
| 第4段階：上手にできる状態 | → | 助けを求められた時、助言をする。 |

こうした段階を踏ませながらよい学習習慣をつけさせることが、家庭学習やメディアの適切な使用ができることにつながっていくのではないかと思います。清水さんは、大人の役割は、この4ステップを生徒に寄り添って、サポートすることであるとおっしゃっていました。お話を聞いて、山本五十六の言葉を思い出しました。「やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ。」という言葉です。清水さんの習慣化の4ステップと重なる部分が多く、人を育てる筋道は今も昔も普遍なのだと感じました。

また、勉強の仕方についても、生徒がもっている勉強に対するイメージを変えていくことが必要だとお話されていました。清水さんが提示する「勉強」とは、次の図に示されたものです。図の左側だけでは、問題集をただで終わっていて勉強ではなく「作業」になっています。しかし、学力を伸ばすには図の右側、できなかった問題を調べ、解き直して正しい解答を理解することが必要になります。

本校では、学校関係者評価委員会でもいただいたご意見を踏まえ、今回、清水さんの講演で学んだ「習慣化の4ステップ」や「勉強」を生かして、課題改善に取り組んでいきたいと思えます。

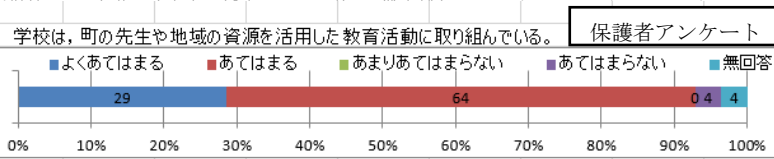
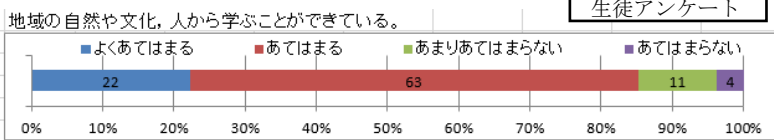


学校評価における自己評価より

7月に行った各種アンケートを基に1学期の教育活動の自己評価を行いました。

成果 地域と連携した活動の推進

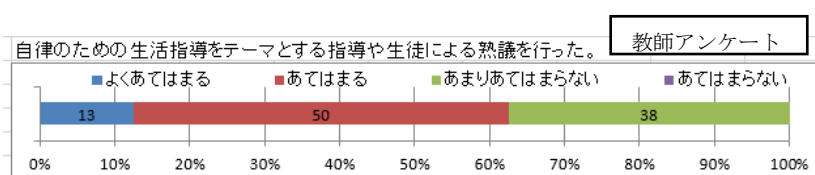
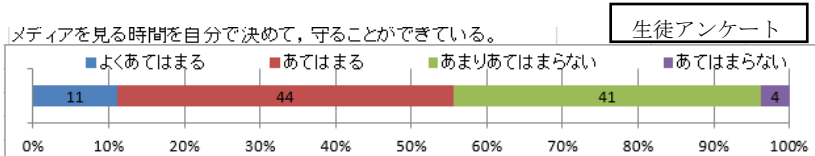
よかったことは、地域と連携した活動を推進できたことです。1年生は海岸のごみ調査を行い、地域の自然について課題を設定できました。2年生は町の先生のお話を聞き、地域での職場体験を実施しました。また、3年生は地域で学んだことを発展させ、親子議会での提言を考えました。今後も、地域と連携した活動を推進していきます。



2年生 町の先生との学習

課題1 自らを律する力の育成

課題の1点目は、「自らを律する力の育成」です。自分で決めたことを守っていくこと、メディアの時間と学習時間をコントロールすることに課題があります。「いじめ撲滅集会」などでメディアによるいじめを取り上げるなどして、考える機会を設けていますが、今後さらに取組をすすめていきます。また、自分がどれだけメディアを我慢ができるかを1週間取り組み、それをグラフ化し、自分で改善を図るなどの方策も考えていきます。

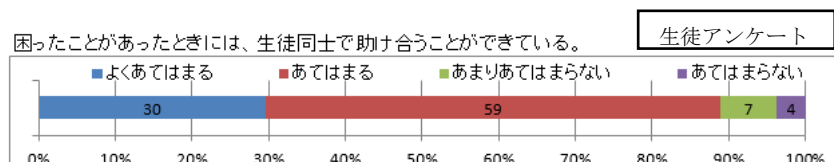
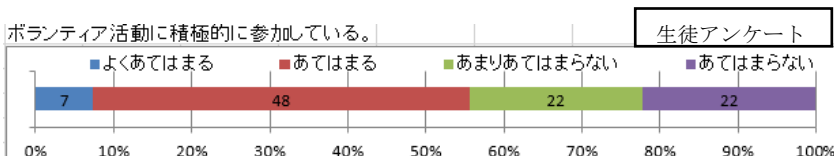


いじめ撲滅集会



課題2 貢献意識の向上

課題の2点目は、貢献意識を向上させることです。夏休みに、ボランティア活動を行ったことで、生徒のボランティアに対する意欲は高まりました。今後も、その意欲を大切にボランティアの機会を設けていくことで、地域に貢献できるようにしていきます。また、生徒は自分の悩みが打ち明けられず抱え込んでしまっていることもあります。生徒同士が互いに相談し合うことで支え合い、助け合うことができるように、QUテストの活用やピアサポートの実施をしていきます。



ボランティア清掃



例年、8月の初旬には、小中合同海岸清掃のボランティア活動を行っていますが、今年度は中学生のみでボランティア活動を行いました。生徒会役員で検討し、生徒のみなさんにアンケートを行った結果、公民館の清掃とバス停の清掃、そして、バイパスの清掃の3つのコースに分かれてボランティアをすることになりました。コースに分かれてのボランティアは初の試みでしたが、三崎町のために貢献することができ、生徒たちは大変満足していました。地域の方からは、「ありがとうね」などの言葉もいただき、次のボランティア活動への意欲も高まっています。

バス停清掃では、最初どれだけ汚れているか見当もつかなかったけれど、落ち葉やタバコの箱などがたくさんあってびっくりしました。始めは「汚いな～」「ヤバすぎ」とか思っていたけど、清掃している最中に地域の方々から「バス停清掃ありがとうね。」などの感謝の言葉をかけていただき、心の底から「やってよかったな～」と思いました。

他のコースを清掃した人たちも袋一杯のゴミを持ち帰ってきていて、今回のボランティア清掃で三中生みんなの心がますます清らかになったと思いました。 3年 井田 圭香



今回のボランティア活動を終えて、意外とこの地域にはゴミがたくさんあるのだなと思いました。プラスチックのゴミが多く目立ち、これらが風化してマイクロプラスチックになり、海洋に大きな影響を及ぼすのだと思いました。特にティッシュやビニール袋などは、拾いにくいので、本当にやめてほしいと思いました。

3年 権元 沙耶

私はボランティア清掃をして、悲しい気持ちになりました。「ポイ捨て」はダメだとわかっているはずなのに、ゴミ袋いっぱいになるくらいにゴミが捨てられていました。私の通学路にもたくさんゴミが落ちているので、これをきっかけに少しずつ拾っていきこうと思います。そして「ポイ捨て」をする人が少しでも減るように行動したいと思います。 3年 谷内 未華子

●平和と人権について考える会●

8月5日(月)

生徒会が企画をし、平和と人権について考える集会をおこないました。最初に図書文化委員会の読み聞かせがありました。『わたしはあかねこ』という題の絵本でした。他の人との違いについて認め合うことの大切さについて考えることができました。その後、人権擁護委員の谷内口さんよりお話を伺いました。今なお残っている部落差別についてのお話で、興味深く聞くことができました。

部落出身というだけで人生が大きく変わった人もいるということを知り、差別は絶対にしてはいけないと思った。何も知らずに、部落に生まれた人にとっては、自分がしたいこともできず、かわいそうだと思ったし、人権を守っていくべきだと思った。 1年 前 颯人



私は、差別のことをあまりわかっていませんでした。昔から差別があって、地域や職業などで差別があり、それが今でも続いているところがあることにとってもびっくりしました。自分や相手の個性を短所だと思わず、長所だと思い、差別をなくしたいと思いました。 1年 畠田 彩羽

人権差別をしないことは平和につながるんだなと思いました。差別でもデモが起きたりするので、ひどいと思いました。自分はその人の見た目が「変だな～」と思っても、その人は自分の見た目を気に入っていることもあるので、見た目でもとやかく言わないでおこうと思います。そして、言っている人がいたら、注意したいです。 1年 松井 颯志

職場体験学習

7月27日(水)～7月29日(金)

2年生は、職場体験学習を行い、8人とも、休むことなく3日間の体験を終えることができました。これまで、総合的な学習の時間で「働くとは？」をテーマに課題解決にあたってきましたが、実際に働いてみると思っていたことは違うこともたくさんあったようです。また、生徒の働く姿は、教室で見せる姿とはまた違い、とても凛々しく感じられるものでした。

【三崎農協さんで体験しました】

とても体力と筋力が必要な仕事だと思いました。きつい仕事だったけど、とても充実した体験ができました。集荷場では、次から次へとスイカやカボチャが来て、忙しかったですが、丁寧に間違いないように仕事ことができました。他の学校の生徒と協力することができました。また、わからないことは自分から尋ねるなど積極的に仕事をすることができました。

2年 干場 湧仁



【みさき保育所さんで体験しました】

保育士さんの仕事は、遊んだり、話したりして楽しいこともあるけれど、片付けや寝かしつけなどの大変なことや難しいこともあるのだということがわかりました。そして、注意するときには誰に対しても同じように注意する、遊ぶときは全力で楽しむといった姿勢がかっこよかったです、すごいと思いました。私は、子供たちや先生方とコミュニケーションをとることができました。また、その子に合わせて視線を変えたり、話し方を変えたりすることができました。

2年 知家 日菜乃



9月の行事予定

1日(木)	始業式 体育祭予行(雨天の場合は2日) グッドマナーキャンペーン(～8日)
2日(金)～ 4日(日)	珠洲市理科作品展 (飯田町わくわく広場)
4日(日)	第73回体育祭(雨天の場合は7日)
5日(月)	振替休業日
10日(土)～ 11日(日)	秋季奥能登大会 野球(鉢ヶ崎), 相撲(緑丘), テニス(能登町), バスケ(輪島中)
12日(月)	指導主事計画訪問B
13日(火)・14日(水)	学力テスト
13日(火)	キャリア教育講演会(6限)
14日(水)	防災学習会(5限)
20日(月)	学校総合支援事業(午後)
25日(土)～ 26日(日)	能登地区大会 野球(鉢ヶ崎・内浦球場) 全能登能登町バスケット大会
28日(水)	後期生徒会役員選挙立会演説会・投票

第73回体育祭について

9月4日(日)9:45～

海鳴ソーランは13:15～

三崎中学校グラウンド 雨天時は5日(月)

★コロナ対策のため、1家族2名とさせていただきます。学校から案内が出ております。参加者の事前把握にご協力ください。

ご芳志ありがとうございます

三崎公民館さんと三崎町区長会さん
より

『パン』『ジュース』『スポーツドリンク』

☆ボランティアの後に、おいしくいただきました。